

Libpedia —よくわかる用語解説— 8

機関リポジトリ

第八回の Libpedia は、機関リポジトリです。現在協議会は、病院図書館における機関リポジトリ構築の可能性を模索しており、2014 年度には機関リポジトリプロジェクトチームを立ち上げました。研修会でもこれまでに 2 度テーマとして扱っています。今回集めた機関リポジトリに関する用語を見ていただいて、みなさまが少しでも機関リポジトリになれ親しんでいただければ幸いです。

【機関リポジトリ (institutional repository : IR)】 (mk)

リポジトリ (Repository) には倉庫・収納庫という意味がある。機関リポジトリとは教育・研究機関で生産されたさまざまな知的生産物 (著書、論文、報告書、学会発表資料、実験データ、講義資料など) を電子化し、収集・蓄積し、永続的に無料でインターネット上に公開する仕組み・サービスのことをいう。

【共同リポジトリ (shared repository)】 (mk)

複数機関で生産された知的生産物を一つのサーバに蓄積・公開する仕組み・サービス。中小機関で独立して機関リポジトリを構築するより一機関あたりの構築・運用費用が抑えられ、知識やノウハウを共有できるメリットがある。地域単位で構築されている地域共同リポジトリや大学コンソーシアムによる共同リポジトリなどがある。

【灰色文献 (grey literature)】 (mk)

存在は確認されるが、小部数で配布先が限定され、入手が困難な紙あるいは電子媒体での資料をいう。他に書誌調整がされず、検索ツールがなく、所在確認が不明確で、通常の商業出版流通経路に乗らないといった特徴がある。灰色文献の名称は非公開資料・機密文書を黒色、市販され入手が容易な資料を白色とするのに対し、中間に位置する入手困難な資料として灰色と呼ばれている。

【出版社版 (publisher version)】 (yt)

出版社から発行された論文そのものの形態。印刷物、または電子ジャーナルなどの PDF を指す (リポジトリに登録するのは、印刷物をスキャンして取り込んだ PDF、電子化した PDF)。

【著者版 (author version)】 (yt)

雑誌に掲載される前の、著者の手元にある版。著者本人が Word、PowerPoint、TeX など書いた論文原稿 (+図表) のこと。著者版の査読されてない論文を pre-print、pre-refereeing という。著者版の査読され掲載許諾 (アクセプト) を受けることになった論文を post-print、post-refereeing、final draft post-refereeing という。

【著者最終稿 (author final version、final draft version、final version、final draft)】 (yt)

雑誌に掲載される直前の、掲載許諾を受けた時点での著者の手元にある最終の版。著者版に著者最終稿(版)を含む。出版社が出版社版のリポジトリ登録を認めず著者最終稿なら認めるという場合、著者から著者最終稿をもらいPDFに変換して登録する。

【メタデータ (metadata)】 (jf)

リポジトリに登録する電子資料のタイトル・著者・収録誌などの情報。登録された電子資料は、誰が、いつ、何に発表したどのような資料なのかをリポジトリ担当者が登録することで、データベースや検索エンジンからの検索が可能になる。

【コンテンツ (contents)】 (jf)

リポジトリに掲載する情報のこと。紀要論文、学術論文、研究報告書、会議発表資料、教材、広報資料などリポジトリに登録する電子資料のことをまとめてコンテンツと言う。何をリポジトリに登録するかは、各リポジトリの方針に従う。

【ハーベスト (harvest=収穫する)】 (jf)

IRDB (学術機関リポジトリデータベース) などのサービスプロバイダが定期的に機関リポジトリのメタデータを収集すること。ハーベストされることによって、JAIRO などのデータベースを通して検索できるようになり、世界中から利用できるようになる。ハーベストされるために、メタデータは各フォーマットに準拠して記述する必要がある。

【OCR ソフト (optical character recognition software)】 (ht)

スキャナで取り込んだ画像上にある文字情報を読み取り、コンピュータで編集できる形式に変換するソフトウェアのこと。文字認識能力の正確さと学習能力の高さが決め手になる。

【テキストレイヤー (text layer)】 (ht)

1つのファイルに含まれているテキストデータ部分のこと。テキスト付 PDF ファイルなどがある。レイヤー (layer) には“層”という意味がある。

【インデックス登録 (index registration)】 (ht)

リポジトリサイトにグループを作ること。たとえば施設名の下層に部署名を作るなどする。呼称はシステムで異なり、WEKO はいずれの階層もインデックスと呼び、DSpace ではコミュニティ、その下層をコレクションと呼ぶ。

【著作権処理 (copyright clearance)】 (mt)

著作物をリポジトリに掲載するため、リポジトリ管理者が、著者から著作物の複製権 (サーバー上に電子ファイルを複製・保存する権利) と公衆送信権 (登録された電子ファイルを、インターネットを通じて公開する権利) の許諾を得ること。

【公開許諾書】 (mt)

リポジトリで著作物を公開するため、著者が編集委員会などリポジトリ管理者に対して、複製権、公衆送信権の許諾に同意する文書。

【包括許諾】 (mt)

雑誌・紀要などに過去に掲載されたコンテンツ、今後取載されるコンテンツともにリポジトリに載せることを許諾する方式。

(文責：川野真樹/京都第二赤十字病院、高橋真由美/島根県立中央病院、谷口裕美子/八尾市立病院、寺澤裕子/関西労災病院、藤原純子/洛和会音羽病院、松尾知香/石切生喜病院)